

# 採 択 理 由

採択地区名【尾張東部】

種 目 名	書 写	採択替えの有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無
発 行 者 名	光村図書	従来の発行者名	教育出版

## 1 学習指導要領との関連

- 幅広い知識や技能、教養を身に付けるとともに、課題解決をする過程で、学びに向かう力などの生きる力を支える能力を養うことができるよう工夫されている。
- 基礎・基本の定着を大切にし、さらに日常生活に生かす力を養うような単元が工夫されている。

## 2 「あいちの教育の基本理念」との関連

- 今日的な教育課題やSDGsについて充実した内容が取り上げられており、社会の担い手として豊かな人間性と確かな実践力を育むことができるよう工夫されている。
- 手書きのよさや、個人の表現や価値観を大切にされた内容で、互いを尊重する心の育成につながっている。

## 3 内容

### (1) 内容の選択

- 「手書きのよさって、何だろう」で「書くこと」の意義について分かりやすく示されており、生徒の学びに向かう力が高められる工夫が見られる。
- 学習の進め方が「考えよう」「確かめよう」「生かそう」の3つのステップで分かりやすく示されることで、生徒が主体的に学習に取り組めるように工夫されている。
- 「考えよう」のページが随所に見られる。ワークショップ形式で、新しい学習内容に対する、興味付けとなるよう工夫されている。

### (2) 内容の程度

- 別冊の「書写ブック」を活用することで、既習の毛筆の内容を硬筆に生かすことができるようになっている。硬筆と毛筆の関連を意識させるだけでなく、既習内容を補充・発展させることもできるようになっている。
- 漫画調のページ、見出しの表現（言葉遣い）の工夫、実物カラー写真など、さまざまな「見せ方」により、多様な学習者への配慮がなされている。

### (3) 内容の構成

- 「書写ブック」を活用することで、既習した内容を繰り返し硬筆で練習でき、書く力を身に付けることができるようになっている。
- 著名人の手書き文字や様々なフォントを紹介したりするなど、現代に合った形で言語文化に親しめるように構成されている。
- ページの右から左へと目をやっていくことで学習が進む構成になっている。左ページの端で硬筆との関連付けができるようになっており、本時の流れが視覚的に分かりやすくなっている。また、デジタルコンテンツにも工夫がある。

## 4 表記・表現及び使用上の便宜等

- 同じ文字を楷書と行書で示して違いを比べさせたり、教材文字のポイントを確認させたりすることで、生徒自身が考えながら学習を進められるようになっている。

## 5 印刷・造本等

- 文字数を少なくしたり、教材の手本を見開き1ページを使って大きく示したりして、すっきりとした紙面となっている。